

平成18年度 環境省環境放射線等
モニタリング調査等業務結果報告書

〔 空間 γ 線線量率及び大気浮遊じんの
全 α ・全 β 放射能濃度に係る調査結果 〕

平成18年11月

財団法人 日本分析センター

目 次

はじめに

1. 調査の目的及び内容	1
1.1 調査目的	1
1.2 調査内容	1
1.3 監視システム	1
1.3.1 監視システムの概要	1
1.3.2 測定項目	1
2. 自動測定データの評価・解析方法	3
2.1 自動測定データの解析方法	3
2.1.1 空間 γ 線線量率	3
2.1.2 大気浮遊じんの全 α ・全 β 放射能濃度	3
2.2 自動測定データの解析結果	4
2.2.1 空間 γ 線線量率の解析結果	4
2.2.2 大気浮遊じんの全 α ・全 β 放射能濃度の解析結果	6
2.3 監視システムの改善	10
2.4 今後の課題	10
3. まとめ	
3.1 空間 γ 線線量率	12
3.2 大気浮遊じんの全 α ・全 β 放射能濃度	12
付録目次	13
付録1 環境放射性物質監視システムの自動測定データについて	17
付録2 自動測定装置に係る諸データ	21
付録3 図表集	25
付録4 空間 γ 線線量率及び大気浮遊じんの 全 α ・全 β 放射能濃度の変動要因について	73
付録5 対応基準値	77
付録6 放射線測定装置	81